

地域福祉計画の中間見直しに向けた市民アンケート調査の概要について

1. アンケート実施について

地域福祉計画及び地域福祉活動計画の中間見直しに向けたアンケートを、市と社会福祉協議会とで合同で行う。目的やスケジュールは下記のとおり。

- ① 目的
  - ・ 市 ロジックモデル導入予定の施策に係るニーズ等の確認、今後の事業改善への活用
  - ・ 社協 第5次地域福祉活動計画の評価と課題の把握
- ② 対象者

区分	対象	人数(目安)		
A	市民・地域活動者	市民(無作為抽出)	1,400人	約1,700人
		民生委員・児童委員	80人	
		地域福祉推進委員会会員	100人	
		社会福祉協議会会員	100人	
B	地域活動団体・ 福祉サービス提供者	自治会・住宅管理組合役員	※調整中	約500団体
		サロン		
		福祉団体		
		ボランティア・市民活動団体		
		福祉サービス提供者		
C	福祉サービス従事者・利用者	たすけあい有償活動利用者	※調整中	約200人
		たすけあい有償活動従事者		
		訪問型サービス		
		訪問型サービスB利用者		
		訪問型サービスB従事者		
		同行援護従事者		
		生活支援員		
			約2,400人 (団体含む)	

- ③ 方法
  - 紙とLoGoフォーム(QRコードからの回答)を併用する

#### ④ アンケート実施スケジュール

1月16日	地域福祉計画推進市民委員会(本日)
2月19日	地域福祉活動計画推進委員会
2月末~3月末	アンケート発送~回収
~5月	アンケート集計~報告書作成

#### 2. 設問案について

別添参照

##### ●前回(令和4年2月~3月実施)からの主な変更点

- ・ 設問数のスリム化(前回40問強→今回30問)
- ・ 前はコロナ禍にあったため、地域福祉の現状を把握することが主な目的であったが、今回は特に重要と考えられる施策(=ロジックモデルの導入対象の施策)に絞り、今後の事業改善を目的とするアンケートを実施する。